

災害救助法の住宅の応急修理申込書

記入例

小松市長 宮橋 勝栄 殿

住宅の応急修理を実施されたく申し込みます。

なお、住宅の応急修理の申し込みに関して、世帯員の収入、世帯構成を市の担当者が調査・確認することに同意します。

【被害を受けた住宅の所在地】 小松市小馬出町●●番地

【現在の住所】 小松市小馬出町●●番地

【現在の連絡先（TEL）】 090-0000-0000 （自宅 携帯 勤務先・その他）

【生年月日】 明治・大正 昭和 平成 ●●年●●月●●日生（●●歳）

【氏名】 小松 太郎

1 被災日時 令和 年 月 日

2 災害名 ( 令和6年能登半島地震 )

3 住宅の被害の程度 全壊、大規模半壊、中規模半壊、

半壊、準半壊

- 市が発行する「り災証明書」に基づき、被害の程度に“○”を付けてください。
- 中規模半壊以下の場合は、「資力に係る申出書」（様式第2号）も併せて提出してください。

4 被害を受けた住宅の部位

(※該当箇所に○をつけてください。)

- 屋根
- 柱
- 床
- 外壁
- 基礎
- 梁
- ドア
- 窓
- サッシ
- 上下水道の配管
- ガスの配管
- 給排気設備の配管
- 電気・電話線・テレビ線の配線
- トイレ
- 浴室
- その他 ( )

受付欄
受付番号